

SETTINGS PROTECTION

TECHNICAL BULLETIN

VERSION 2.0



Document reference: SETTINGS-PROTECTION_TB_JP_2.0

Distribution date: December 6th, 2013

© 2013 L-ACOUSTICS®. All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form or by any means without the express written consent of the publisher.

初めに

本書は L-ACOUSTICS のアンプリファイドコントローラー (LA4・LA4X・LA8) で **セッティングプロテクション** を用いるための **技術資料** です。

「Ver.2.2.0.0 以降の **LA NWM**」と「ファームウェア Ver.2.1.0.0 以降の LA4/LA8」または「ファームウェア Ver.1.0.0.0 以降の LA4X」の組み合わせにより以下のことができます。

- パスワードを用いてシステムのセッティングを保護
- 特定の **セッションファイル** のロードを許可することによるチューニング (設定状態) の切替え

これらの機能は固定設備での使用を意図して設計しています。

本書はシステム保護の設定・管理を担当する **技術者向け** の資料です。(テクニカルディレクター・システムインテグレーター・アプリケーションエンジニアなど)

概念と主な機能

- セッティングプロテクション** は 3 つのレベルのユーザーを設けています:
 - 「システム保護の有効/無効の切替え」「PIN コードの設定」「パスワードの設定」が可能な管理者
 - PIN コード** を用いて一時的に保護を無効化できる上級ユーザー。
 - 「できること」が限定された一般ユーザー。
- L-ACOUSTICS では多くの固定設備に適合するようにアクセス権を定めており、これについては管理者でも変更はできません。
- 「アンプ本体のフロントパネルによるローカル」「**NWM** を介したリモート」のどちらからも保護に関する操作ができます。
- 「保護に関する設定」はアンプ本体にストアされます。「ファームウェアアップデート」「工場出荷設定へのリセット」「古いバージョンの **NWM** からの操作」「**NWM** を介した再フォーマット (大きな設定変更)」などを行っても保護を無効にすることはできません。
- 管理者がパスワードや PIN コードを忘れてしまった場合には **NWM** の **プロテクションリセット** ツールを用いて保護をリセットし、全てのパラメーターをデフォルトに戻します。この作業は L-ACOUSTICS のアプリケーションエンジニアへのコンタクトが必須であり、リセットに必要な情報を連絡すると 48 時間以内に解除に必要な情報が提供されます。(この作業にインターネットアクセスは必須ではありません。)
- SNMP コマンドや AMX や Crestron などのサードパーティー製品のインターフェイスを用いたシステムにはセッティングプロテクションは対応していません。このようなシステムで保護が必要な場合には、それぞれの仕様にもとづいてサードパーティー製品側で必要な機能を実装してください。

保護設定とアクセス権

下の表は管理者によってセッティングプロテクションが有効に設定された場合のアクセス権の一覧です。

| ロックされる機能 | PIN コードを知っている上級ユーザーができること | 一般ユーザーができること |
|--|---|---|
| 許可されていない セッションファイル のロード ユーザープリセット の削除 ユニット を工場出荷設定へリセット ファームウェアアップデート クイックアクセスによる ゲイン 操作 | ファクトリープリセット のロード プリセット のストア 全ての グループパラメーター の変更 全ての プリセットパラメーター の変更 ユニット の IP アドレス の変更 | 許可されている セッションファイル のロード リストアセッション ユーザープリセット のロード インプットモード の選択 ミュート/ソロ の切替 スタンバイ/ウェイクアップ の切替 |

パスワードとPINコード

- パスワードは・・・
 - 管理者専用です。
 - セッティングプロテクションの有効/無効の切替に用います。
 - **フィジカルユニット**（アンプ本体）に保存されます。
- **PINコード**は・・・
 - 管理者が定めます。
 - 上級ユーザーへ一時的に一部の機能へのアクセス権を与えるために用います。
 - **フィジカルユニット**（アンプ本体）と**バーチャルユニット**（セッションファイル上に存在するアンプ）に保存されます。
 - セッションファイルをロードする際に**フィジカルユニット**と**バーチャルユニット**で一致している必要があります。不一致の場合はPINコードの競合（Conflict）が表示されます。

セッティングプロテクションをうまく使うためのアドバイス

- 管理者パスワードと**PINコード**を忘れてしまわないでください。
- **PINコード**を伝える人（上級ユーザー）を慎重に選んでください。
- システム全体に対して1つのパスワードと1つの**PINコード**を用います。同じシステムに関係する**ユニット**に異なるパスワードやPINコードを用いることは避けてください。
- 予備**アンプ**には**セッティングプロテクション**を設定しないでください。
- 補助スピーカーとして貸し出す**アンプ**には**セッティングプロテクション**を設定しないでください。

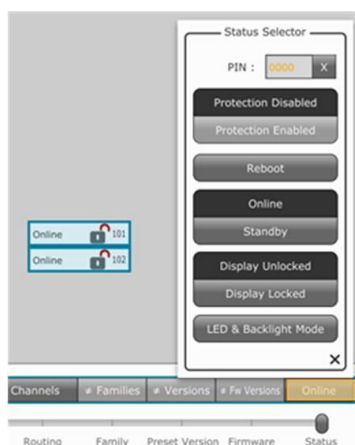
初期設定

推奨する初期設定を以下に掲げます。

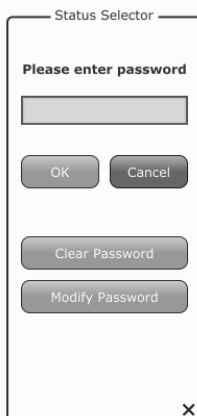
事前に必要なこと システムのすべての**フィジカルユニット**が **NWM** で正常に認識されていること。

A. PIN コードとパスワードを設定する

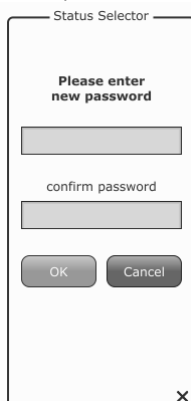
1. 全てのフィジカルユニットをワークスペース上に配置します。
2. 全てのユニットのファームウェアをアップデートします。(LA4 と LA8 は 2.0.16.0 以上、LA4X は 0.9.8.0 以上)
3. "raw.lses" (未加工という意味) というファイル名でセッションファイルを保存します。
このファイルは後に動確認で使用します。
4. 通常どおりにシステムチェック→基本的な調整を行います。(variant calibrations, if required, will be done at a later stage).
5. 全ての**フィジカルユニット**を選択→**ユニットコントロールバー**のステイタスをクリック→**ステイタスセレクト**を開きます。



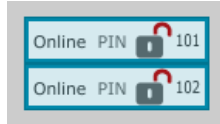
6. **PIN** 入力フィールドに4桁の **PIN** コードを入力しエンターキーを押します。
ステイタスセレクトにパスワードのダイアログボックスが表示されます。



7. デフォルトのパスワード"admin"を入力し、**Modify Password** (パスワードの変更) をクリックします。
ステイタスセレクトにデフォルトパスワードを新しいパスワードに変更するためのダイアログが表示されます。
8. あなたが決めた管理者パスワードを入力します。confirm password にも同じパスワードを入力し、OK ボタンをクリックします。



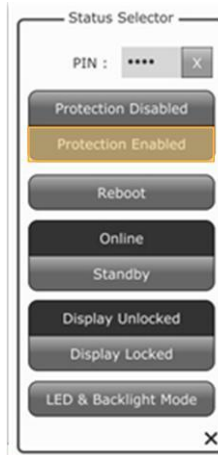
これで **PIN** コードがユニットに保存されました。設定状態をワークスペース上で確認できます。：スライダーボタンを**ステイタス**に合わせると白色で表示されている**ユニット**の中に灰色文字で **PIN** と表示されます。



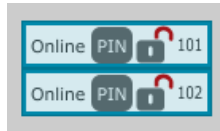
9. "base.lses"（基本という意味）というファイル名で**セッションファイル**を保存します。
10. システムの運用形態として複数の設定状態が必要であれば、それぞれ調整を行い個別のファイル名で保存します。："speech.lses"（スピーチ用）、"movie.lses"（映画用）、"live.lses"（ライブ用）等々。

B. セッティングプロテクションを有効にする

1. 全ての**フィジカルユニット**を選択→**ユニットコントロールバー**のステイタスをクリック→**ステイタスセクター**を開きます。
2. **Protection Enabled**（保護の有効化）をクリックします。



3. プロンプトが表示されたら管理者パスワードを入力します。
これで**セッティングプロテクション**が有効になりました。設定状態をワークスペース上で確認できます。：スライダーボタンを**ステイタス**に合わせると白色で表示されている**ユニット**の中に白色文字（文字背景は灰色）で **PIN** と表示されます。



C. 確認

1. 前項で運用形態に合わせて設定・保存した全ての**セッションファイル**がロードできることを確認します。
2. 前項で最初に保存した"raw.lses"（未加工という意味）がロードできないことを確認します。

ファームウェアのアップデート

保護が有効になっている**ユニット**に対するファームウェアアップデートの作業手順は以下のとおりです。

1. 全ての**フィジカルユニット**を選択→**ユニットコントロールバー**のステイタスをクリック→**ステイタスセクター**を開きます。
2. **Protection Disabled**（保護の無効化）をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら管理者パスワードを入力します。
4. ファームウェアアップデートの作業を行います。手順は **NWM ビデオチュートリアル**を参照してください。
5. ファームウェアアップデートの作業が終了したら、全ての**フィジカルユニット**を選択→**ユニットコントロールバー**のステイタスをクリック→**ステイタスセクター**を開きます。
6. **PIN** 入力フィールドに前項の**初期設定**で定めた **PIN** コードを入力しエンターキーを押します。
ステイタスセクターにパスワードのダイアログボックスが表示されます。
7. デフォルトのパスワード"admin"を入力し、**Modify Password**（パスワードの変更）をクリックします。**ステイタスセクター**にデフォルトパスワードを新しいパスワードに変更するためのダイアログが表示されます。
8. あなたが決めた管理者パスワードを入力します。confirm password にも同じパスワードを入力し、OK ボタンをクリックします。
9. **ステイタスセクター**ウィンドウにある **Protection Enabled**（保護の有効化）をクリックし、プロンプトが表示されたら管理者パスワードを入力します。

パスワードの変更

パスワードの変更手順は以下のとおりです。

1. 関連する全ての**フィジカルユニット**を選択→**ユニットコントロールバー**のステイタスをクリック→**ステイタスセクター**を開きます。
2. **Protection Enabled**（保護の有効化）または **Protection Disabled**（保護の無効化）をクリックします。
ステイタスセクターにパスワードのダイアログボックスが表示されます。
3. **Modify Password**（パスワードの変更）をクリックします。
4. あなたが決めた**管理者パスワード**を入力します。confirm password にも同じパスワードを入力し、OK ボタンをクリックします。
5. 必要に応じて **Protection Enabled**（保護の有効化）または **Protection Disabled**（保護の無効化）をクリックします。

PIN コードの変更

PIN コードの変更手順は以下のとおりです。

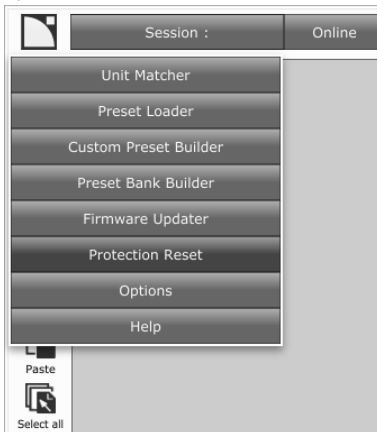
1. 関連する全ての**フィジカルユニット**を選択します。
2. 保護が有効になっている場合には **Protection Disabled**（保護の無効化）をクリックし、**管理者パスワード**を入力します。
3. 新たな **PIN コード**を入力しエンターキーを押します。
4. プロンプトが表示されたら**管理者パスワード**を入力します。

リセット

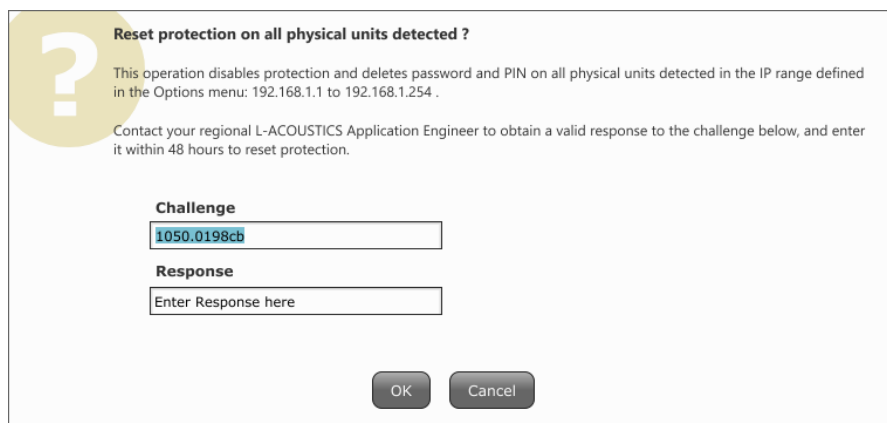
パスワードまたは **PIN** コードを忘れてしまった場合に**セッティングプロテクション**をリセットする手順は以下のとおりです。

事前に必要なこと リセットする全ての**ユニット**が**ワークスペース**上か**ネットワークスキャンニングゾーン**のどちらかで **NWM** に認識されていること。

1. **L-ACOUSTICS セル** (画面左上の L-ACOUSTICS マーク) をクリックしメニューを開きます。
2. **Protection Reset** (保護のリセット) をクリックします。



NWM の画面上に **Reset Protection** (保護のリセット) のダイアログボックスが表示されます。



3. **Protection Reset** ツールによって生成された **Challenge** (リセットを申し込むための文字列) を L-ACOUSTICS のアプリケーションエンジニアに連絡します。
4. L-ACOUSTICS のアプリケーションエンジニアから提供された **Response** (リセットを実行するための文字列) を入力します。これで全てのパスワードと **PIN** コードがリセットされます。